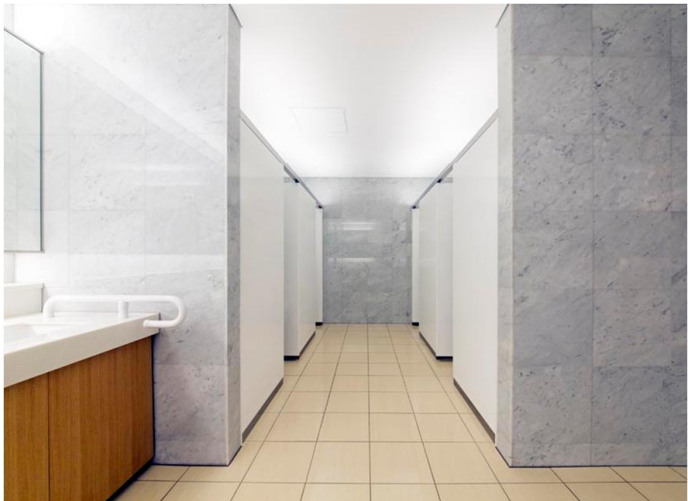


建物外観



建物外観は、深い杉木立や周辺の歴史建築物と調和する、現代的な和風デザイン。1Fは入館フリースペースとなっており、カフェテリアや東照宮を紹介するガイダンス機能を備えている。

女性トイレ



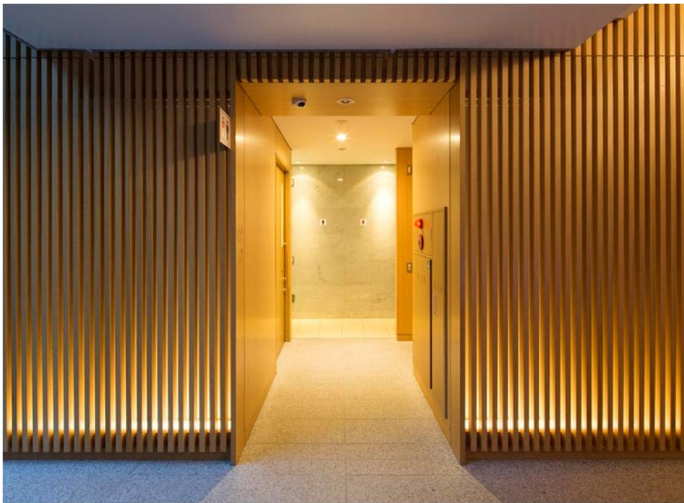
建物の外観と合わせた色合いで、大理石をはじめ全体に白をベースにした清潔感や落ち着きのある空間となっている。

洗面コーナー



洗面水栓は、非接触で止め忘れのない自動水栓を採用。高齢者の方などに配慮し、うち1ヶ所は、洗面器用手すりを設置している。

トイレ入口



ナラ材を活用した壁面格子。自然の味わいや温かみ感じさせる、上質な落ち着いた着きを醸し出すトイレ空間。

大便器ブース



全ブースに洋式便器とウォシュレットを設置。男女トイレともに、1ヶ所には、立ち座りの際や姿勢保持に利用できるL型手すり付きブースを用意している。

小便器ブース



小便器は、子どもから大人まで幅広い年齢層の利用に配慮して、低リップタイプの自動洗浄付小便器を採用。高齢者などへの配慮として、1ヶ所には、立位保持のための手すりを設置。

多機能トイレ



車いすやオストメイトなど、さまざまな利用者を想定。乳幼児連れに配慮して、おむつ交換用のベビーシートやベビーチェアも設置されている。

サイン



木に焼き印をあてたような温かみのあるサインデザイン。施設内の中の設備がひと目で伝わるように、わかりやすいピクトグラムによるガイドをしている。

建築概要

名 称	四百年式年大祭記念 日光東照宮宝物館
所 在 地	栃木県日光市山内2301
施 主	日光東照宮
設 計	株式会社 松田平田設計
施 工	清水・鹿島・東武特定建設工事共同企業体
竣 工 年 月	2014年8月

授乳室



乳幼児連れに配慮し、授乳室も完備されている。おむつ交換用のベビーシートや洗面コーナーも設置され、乳幼児連れの参拝者も安心して施設利用できる。

図面



スペース制限のある中で、団体利用時などの混雑に配慮し、女性トイレの方が広いスペースを確保している。

水まわりの特長

＜建物の特徴＞

「日光東照宮宝物館」は、御祭神徳川家康公没後400年式年大祭の記念事業として、場所を新たに建設された。文化財保護法における史跡「日光山内」や世界遺産の区域内にあり、掘削できる深さが地表より20cm以内、最高高さが13m以内と厳しい制限下で設計された。外観は、深い杉木立の中、御仮殿、武徳殿、石垣等の歴史ある構築物を尊び、伝統に馴染ませる現代的な和風デザイン。内部は、日光杉の天井とナラ材の縦格子で設えた趣のある木質空間となっている。1Fは、東照宮のガイダンスやカフェ。2Fは、御祭神徳川家康公の遺愛品や貴重な御神宝を展示、VRシアターも備える。世界からの参拝者に東照宮の歴史と文化をつなぐ施設として新設された。

＜トイレの特長＞

トイレは1Fに配置し、世界から幅広い年齢層の参拝者を迎えるおもてなし空間として整備されている。自然の味わいや温かみを生かしつつ、落ち着いた空間に、すべて洋式便器とウォシュレットを採用。訪れるさまざまな方に配慮し、多機能トイレや授乳室なども設置。1日平均約400名が訪れる宝物館では、1日1回の清掃を実施しているが、さらに管理者をトイレ付近に配置し、トイレ紙ペーパーの補充や汚れなどには即時対応している。参拝者からは、「とてもきれい」と好評を博している。